



平成 18 年 3 月 15 日

各 位

会 社 名 株式会社エス・サイエンス
代表者名 代表取締役社長 品田 守敏
(コ・ド番号 5721 東・大証第一部)
問合せ先 常務取締役 太田 洋三
(TEL 03 - 3216 - 6431)

株式の取得（子会社化）に関する基本合意締結のお知らせ

当社は、平成 18 年 3 月 15 日開催の臨時取締役会において、株式会社モーガの発行済全株式を譲り受ける基本合意書の締結を決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

今後、全株式の譲り受けに関する具体的な条件の検討を行い、平成 18 年 3 月 31 日に全株式を譲り受ける予定であります。

記

1．株式の取得の理由

当社は、アミューズメント事業への参入により、当社グループの収益拡大及び安定化をはかるため、同社の全株式を取得するものであります。

アミューズメント業務のうち、当社が取り組んでいるのは、業務用ゲーム機及びその運用・サポートに関連した事業であります。ゲーム場施設の開発については、近年二極化が進んでおり、主に大手ゲーム機メーカー等が展開を進めている大規模ゲームセンターとスーパー、ビデオショップ、健康ランド等の小さなスペースの有効利用のための最低数台からの小規模ゲームエリアに分かれています。当社がターゲットとしているのは、後者の小規模ゲームエリアであり、そこに自社所有のゲーム機を設置・運営し、設置・運営する業者へのコンサルティング・機器供給・事務受託・ファイナンスのアレンジ等のサービスを行っております。ゲーム機の設定・運営ビジネスの特徴は、ゲーム機への投資に対する回収が非常に短期であることであります。

また同社は、小規模ながら業務用ゲーム機の企画・開発・試作を行っており、プロトタイプ後のライセンス供与もしております。自社開発のゲーム機を供給することにより、業務全体の収益向上に貢献する強みがあります。

なお、当社は同社の全株式取得後、吸収合併し特別事業本部に組入れ、当社の主要な柱の一部に位置付けるものであります。

2．株式会社モーガの概要

- | | |
|-----------|-----------------------|
| (1) 商号 | 株式会社モーガ |
| (2) 代表者 | 大石 吾郎 |
| (3) 所在地 | 東京都台東区蔵前二丁目 1 番 1 8 号 |
| (4) 設立年月日 | 平成 15 年 7 月 28 日 |

- (5) 主な事業の内容
 - ・ 遊戯機器の開発、製造、販売及びレンタル
 - ・ 遊技場の経営
 - ・ 遊戯施設の企画、設計、製作、運営及び販売
 - ・ コンピュータソフトウェアの企画、製作並びに販売
- (6) 決算期 6月
- (7) 従業員数 3名(平成18年2月28日現在)
- (8) 資本の額 金30百万円(平成18年2月28日現在)
- (9) 発行済株式数 3,000株
- (10) 大株主構成および所有割合
 - 今井 輝彦 3,000株(所有割合100%)
 - (平成14年12月当社の第三者割当増資の引受者)
- (11) 最近事業年度における業績の動向(実績)

	平成16年6月期	平成17年6月期
売上高	66百万円	40百万円
経常利益	2百万円	4百万円
当期利益	1百万円	3百万円
総資産	25百万円	40百万円
株主資本	4百万円	7百万円

平成18年6月中間期の実績と平成18年6月通期の予想

	平成18年6月中間期(17/7~17/12)	平成18年6月期(通期予想)
売上高	100百万円	210百万円
経常利益	31百万円	50百万円
当期利益(税引前)	31百万円	50百万円
総資産	126百万円	145百万円
株主資本	65百万円	84百万円

(注)同社は6月決算であります。吸収合併後は当社の3月期決算に組入れる予定であります。

3. 株式の取得先

	株式数	比率	プロフィール
今井 輝彦	3,000株	100%	取締役

4. 取得株式数、取得価額および取得前後の所有株式の状況

- (1) 異動前の所有株式数 0株(所有割合 0%)
(議決権の数 0個)
- (2) 取得株式数 3,000株(取得価額 1億5,000万円程度)
(議決権の数 3,000個)
- (3) 異動後の所有株式数 3,000株(所有割合 100%)
(議決権の数 3,000個)

5. 日程

- (1) 株式譲渡契約締結日 平成18年3月24日(予定)
- (2) 株式譲渡期日 平成18年3月31日(予定)

6. 今後の見通し

上記株式の取得が予定通り実行された場合の平成18年3月期の当社決算への影響はありません。

なお、本事業につきましては平成18年6月開催予定の当社第87期定時株主総会において、定款一部変更で目的の追加を付議することを予定しております。

以上